



次の一歩へ！



文部科学省「チーム医療推進のための大学病院職員の人材養成システムの確立」選定事業
筑波大学「患者中心の医療を実践する人材養成の体系化」ワークショップ2012夏
次の一歩へ！動き出したチームと教育プログラム
 Leaping forward to the Next Step with the Medical Team Education Program

患者さん中心の医療を実践する我々スタッフが、笑顔で働くためには、
 今、何をしたら良いのでしょうか？
 新しいチームや教育プログラムの具体的な報告をもとに、一緒に考えてみませんか。

対 象 筑波大学教職員・附属病院職員ならびに関連病院の医療関係者
日 時 平成24年9月7日(金)17:30~19:40
場 所 筑波大学医学群棟 臨床講義室C

プログラム

	司 会：瀬尾 恵美子(総合臨床教育センター 副部長)
17:30	開会の挨拶 大河内 信弘(副病院長)
17:40~18:00	【報告1】 多職種連携による新たな医療チームで提供できた『食』 “Shoku”- Outcomes from the New Multiprofessional Medical Team’s Activities around Eating 報告者：岩部 博子(病態栄養部 副部長) 浅見 暁子(栄養管理室・管理栄養士)
18:00~18:05	質疑応答
18:05~18:25	【報告2】 『多職種コミュニケーション』— 始動した多職種連携新人研修 An Initial Integrated Training System for Multiple Professionals Aimed at Improving Team Communication 報告者：稲葉 めぐみ(チーム医療教育コーディネーター)
18:25~18:30	質疑応答
18:30~19:00	【報告3】 診療にTWI：仕事の教え方を使う — 筑波大学附属病院の試み Putting the TWI-Job Instruction in Clinical Use at University of Tsukuba Hospital 報告者：山下 慶三(ISO-医療業務支援部・専任講師)
19:00~19:05	質疑応答
19:05~19:30	総合討論
19:30	閉会の挨拶 前野 哲博(総合臨床教育センター 部長)

